



■病院の概要

令和5年12月1日現在

医師数：76人  
 病床数：481床（一般372床、精神100床、感染症9床）  
 外来患者数：856人/日（令和4年度実績）  
 入院患者数：225人/日（令和4年度実績）  
 待遇：1年目452千円/月 賞与：給与に含まれる  
 2年目495千円/月 賞与：給与に含まれる

指導医数	31人	研修医数	5人	救急搬送患者数	2554件	手術件数	1144件
				(令和4年度実績)		(令和4年度実績)	

■初期臨床研修プログラムの一例

研修医が医師としての、基礎知識、技術、態度などの基本的臨床能力のほか、患者の心理的、社会的面を含む、プライマリケアにおける基本的知識と技能および客観的臨床による総合診療の能力の技術の向上を目指すことを目的として、当院では従来より1年次に内科、外科、救急、2年次に小児科、産婦人科、精神科、地域医療をローテートする7科必須の総合診療方式（スーパーローテート）を基本としています。

令和5年12月時点案

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科							麻酔科	救急(麻酔科)	救急(CCU)	救急(ER)	外科	
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	小児科		産婦人科	精神科	地域医療	自由選択							

4月

3月

■研修責任者からのメッセージ

2年間の初期臨床研修は、将来みなさんがどのような診療科を専門とするかに関わらず、診療能力の広さを涵養するために重要な時期です。自分自身のキャリアプランを決めるために、志す診療科で研修することは大切ですが、その他の領域の様々な病態に対する基礎知識を定着させ、初期対応能力を養っておくことは、今後どんな診療科の医師にも求められることです。そのための研修期間はたった2年間しかありません。また医療現場で働くには多職種連携が必要であり、社会性を身に付けるための期間でもあります。外来や救急外来で出会うcommon diseasesや、病棟で遭遇するcommon problemsに対する初期対応や適切なコンサルテーションは、繰り返し経験し、適切な振り返りを行うことによって身につきます。救急現場での「新人当直医独り立ちプラン」や、「救外症例検討会」をはじめとする振り返りのための各種カンファレンス、基本手技スキルアップのための「Procedures on call」、キャリアサポートのための「メンターシップ制度」など、みなさんが安心して充実した研修生活を送れるためのサポートシステムが整っています。情熱のある若い仲間たちが当院に集うことを期待しています。



総合内科診療部長  
教育研修センター長  
鈴木 聡

■研修医からのメッセージ

当院の最大の特徴は、病院の規模が大きい割に研修医が少人数であることです。「症例/手技の取り合い」が少なく、様々なチャンスが回って来やすい環境となっています。市中病院としては診療科が多く、幅広い疾患を経験できます。必修科を院内でほぼ完結できる点も魅力です。また月3～5回の救急外来当直を二次救急当番日に行います。院内に救急科こそありませんが、むしろ救急対応の経験は非常に多いです。研修医が率先して診療を行い、各科の当番医へのコンサルテーションも行うため、診療能力とプレゼン力が身につきます。自分から前に出ることが苦手な方もいると思います(私もそうです)が、研修医の人数が少ない分、指導医の先生方は一人一人に目をかけてくれます。まずは仕事の内容を教えてください、聞いたり調べたりしながら徐々に慣れていくことができます。待遇面でも、当直明けは朝に帰宅できるなど恵まれています。少しでも気になった方は、気軽に病院見学に来てみてください。お待ちしております！



2年目研修医  
林 潤希



■連絡先

ADDRESS  
 〒070-8610 旭川市金星町1丁目1番65号  
 PHONE  
 0166-24-3181(内線5468)  
 担当部署  
 市立旭川病院 教育研修課  
 E-MAIL  
 h\_kenshu@ach.hokkaido.jp  
 URL  
<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/hospital/index.html>

■専門研修プログラム (基：基幹施設、連：連携施設)

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
●	●	内科	●	●	眼科	●	●	臨床検査
●	●	小児科	●	●	耳鼻咽喉科	●	●	救急科
●	●	皮膚科	●	●	泌尿器科	●	●	形成外科
●	●	精神科	●	●	脳神経外科	●	●	リハビリテーション科
●	●	外科	●	●	放射線科	●	●	総合診療
●	●	整形外科	●	●	麻酔科			
●	●	産婦人科	●	●	病理			